

# 横浜市のジョブスポットの取組について



厳しい社会経済情勢のなか、市民の皆様への就労支援の充実は、横浜市としても、待ったなしの課題です。

市民の皆様に身近な区役所で、横浜市とハローワークが双方の強みを生かした就労支援を展開することによって、ご利用者の皆様にとって、ハローワークまで移動する必要がなく、迅速かつ実効性のある支援が可能となりました。

平成25年4月15日に、3区役所で窓口をオープンし、現在では8区役所に広がっています。これまでに、1,183人がジョブスポットを利用され、568人の就労を実現することができました。ジョブスポットは、国と地方がそれぞれ強みを生かし、市民サービスを向上させた好事例と言えます。

これからも両者の連携を深め、ノウハウを積み重ねることで、お一人おひとりの御事情やニーズに寄り添った支援の充実に努めてまいります。

また、国と地方が双方の強みを活かして、サービスの向上が図れるよう、今後も様々な分野で連携を進めてまいります。

横浜市長 林 文子